

年長組さんの「体操教室」では、運動会に向け「かけっこ」や「組体操」の練習を始めました！



毎週火曜日は、年長さんの「体操教室」を行っています。5月14日(火)は快晴の中園庭で、初めに9月の運動会で行う「かけっこ」の練習をしました。2人一組に並び、「気をつけ」でまっすぐに立ち、「ヨーイ！」の合図でスタートの準備をします。「ピー！」という笛の合図で5mほど先にいる先生の手をめぐ



けてダッシュします。しかし、中には「ヨーイ」の声と同時に走り出す子も。「走ること」は運動の基本でもあります。全員が一生懸命に走ることができました。



次は、2人一組での競走です。勝った方が残って勝った者同士で競走し、最終的にクラスが一番を決めます。子どもたちは競走なので真剣そのものです。負けて悲しそうにうつむく子や少しふて腐れてしまう子もいます。でも、すぐに先生たちが「よく頑張ったよ。」「すごく速かったよ。惜しい、惜しい。」などと子どもたちのフォローに入ります。実に見事です。9月の運動会では、しっかりと腕を振って走る子どもたちの姿をぜひ見ていただきたいと思います。



最後に「鉄棒」を行いました。鉄棒は「2～3歳ごろ」から慣れ親しむことが大切であると言われています。体が重くなってくると体重を支えることが難しくなり、苦手意識が出てくるからです。今回は、ダンゴムシ（ひじを曲げた状態で鉄棒からぶら下がる…逆上がりの基本となる技です。）やスーパーダンゴムシを行いました。上手にできる子は、腕の筋肉やお腹の筋肉がすごく、先生からも褒められて



ていました。一つの技ができるようになると、それが自信となり次の技へとつながります。昔に比べて「鉄棒」に触れる機会が少なくなっていると言われています。「体操教室」では、是非これからも続けてほしいと思いました。



5月21日(火)は、久しぶりの雨でした（それも豪雨…）。そのため、遊戯室で前の週に行った「かけっこ」の練習だけでなく、「組体操」の練習もしました。今回が初めてなので、一人で行う基本的な技を行いました。「集合・整列」をして先生の話をお聞かせします。年中さんの時より素早く行動ができるようになってきてい



ます。まずは「ひこうき」です。「お山座り」から「ドン」という声で足を伸ばし、次の「ドン」で腹筋に力を入れ体をV字にして手を広げます。初めはタイミングが合わなかった子どもたちですが、繰り返し練習するうちに全員の息が合うようになってきました。続いて「すべり台」「あざらし」などを行いました。最後は「ブリッジ」

です。初めは難しくできる子が少なかったのですが、頭を支える手の位置をみんなを確認しあい、徐々にできるようになってきました。中には、「頭も床に触れないで手と足だけで体を支える見事なブリッジ」を完成させる子も。

今日活動した内容は、運動会で披露するもので子どもたちも楽しみにしています。これからはもっと難しくなってくるとと思いますが、しっかりと取り組んでほしいと思います。

【写真】(4段目まで)…5/14「さくら組」の体操教室の様子。とても楽しそうに取り組んでいました。鉄棒もすごい！

(5段目から)…5/21「ゆい組」の様子。「ひこうき」と先生が言うと「ハイ！」と大きな返事が。元気いっぱいの活動です！